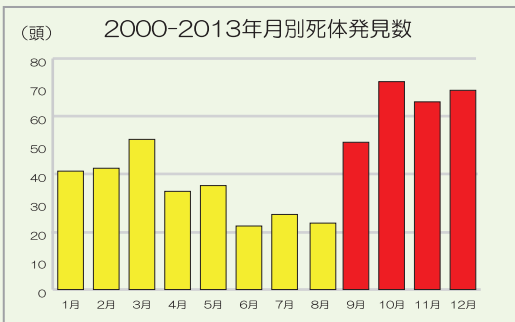


アマミノクロウサギって どんな生きもの？



- 奄美大島と徳之島だけに生息する固有種で、耳、足、尾が短く、仲間と声でコミュニケーションをとります。世界的にもめずらしい動物です。
- 夜行性で、道路のような開けた場所で食事をしたりフンをしたりする習性があります。
- 交通事故のほか、マングースやノネコといった外来生物による捕食で生息が脅かされています。
- 毎年9月から12月にかけて、発見される死体数が多くなります。これは、この時期にアマミノクロウサギの活動が繁殖のために活発になるからだと考えられます。



救急ダイヤル

アマミノクロウサギなどの野生動物がケガをしていたり、死んでいるのを発見したら連絡して下さい！

奄美野生生物保護センター

☎ 0997-55-8620

徳之島自然保護官事務所

☎ 0997-85-2919

※仮に事故を起こしてしまっても、故意でない限り罪には問われません。事故の詳しい情報は、今後の対策を考える上でも非常に重要です。皆様のご協力をお願いします。



交通事故に遭うのは

アマミノクロウサギだけではありません。
道路にはいろいろな生きものが出てきます。

たとえば・・・



「ゆっくり走ってくりんしょれ～」

マグネットステッカー



奄美野生生物保護センターで配布しています。
ステッカーを車に貼って、「ストップ!!交通事故」

主催：環境省 那覇自然環境事務所 奄美自然保護官事務所・徳之島自然保護官事務所
共催：奄美群島希少野生生物保護対策協議会・奄美自然体験活動推進協議会

2014 アマミノクロウサギ 交通事故防止キャンペーン

守りたい命があります。



アマミノクロウサギ交通事故多発!! 要注意道路マップ

夜間の運転には十分注意し、林道では特にゆっくり走行しましょう。

アマミノクロウサギが多く生息する地域や事故が多発している地点には、警戒標識などが設置されています。これを見たら、特に注意して下さい。



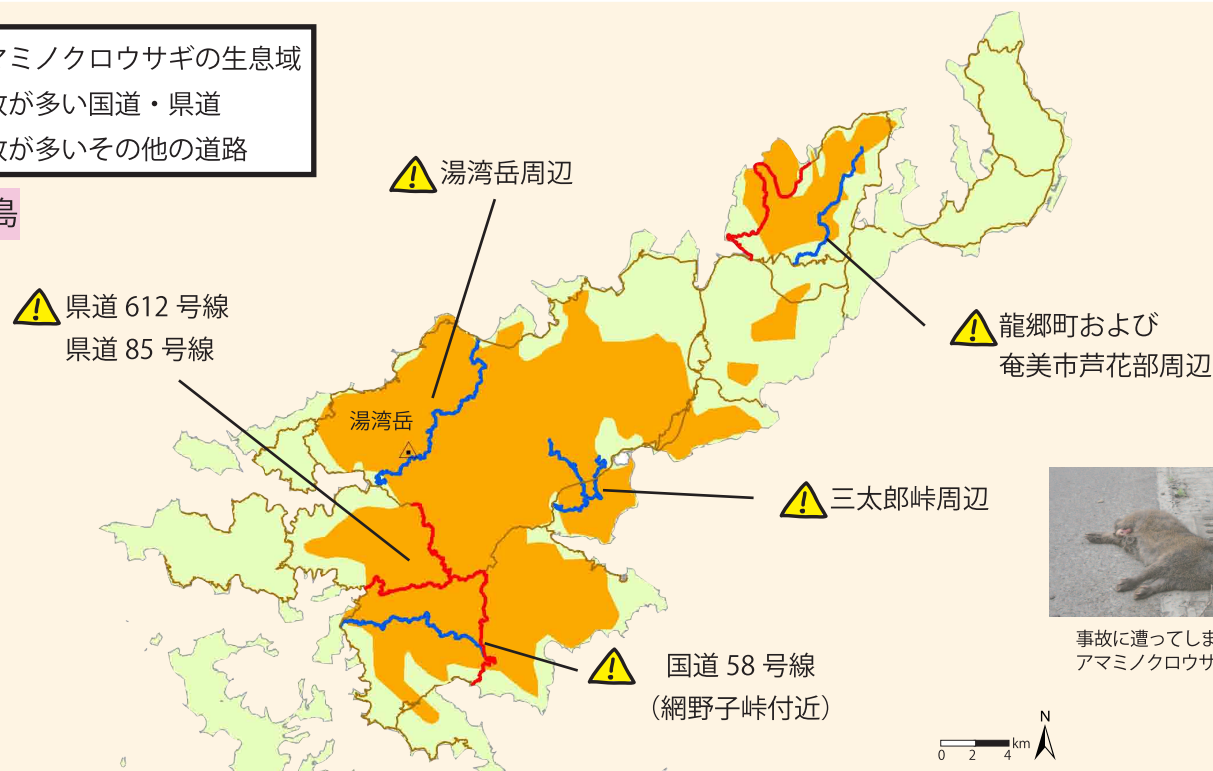
安全運転チェック

～生きものにやさしい運転手になろう!～

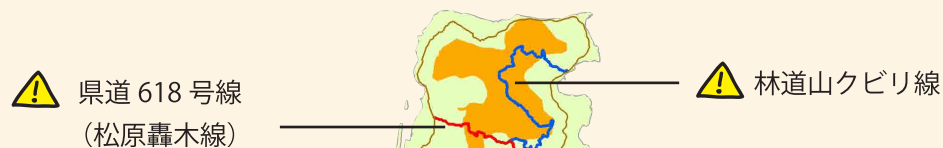
- アマミノクロウサギの生息域では、ゆっくり走行します。
- 交通事故が多発している道路では、特に注意します。
- 警戒標識などがある場所では、特に注意します。
- 林道では特にゆっくり走行します。
- 9月から12月までは、特に注意します。
- 夕方には、早めにライトを点灯します。

アマミノクロウサギの生息域
 事故が多い国道・県道
 事故が多いその他の道路

奄美大島



徳之島



ゆっくり走ってね!



※生息域はモニタリング調査などによって推定したものです。